

# YIA 会員だより 2019年5月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)



第 173号 ホームページURL <http://www.tcu.or.jp/kamojima/yia/>

## 【5月～6月の活動予定他】

### <5月度理事会>

日時：5月10日（金） 15:00～17:00

場所：文化研修センター2階研修室

議題：①総会資料の準備

②総会最終打合せ 他

### <書道ワークショップ>

日時：6月23日（日）（右下部を参照ください。）

### <2019年度総会と記念講演会案内>

・日時：5月12日（日）13:00～15:30

・場所：吉野川市文化研修センター1階

・総会：2018年度報告、役員改選、2019年度計画案

・講演会：演題「中国ウイグル自治区の現状」

講師：Sawut Mamat（サウティ）さん

（中国ウイグル自治区出身徳島大学留学生）

## ◆市内に何人の外国人が住んでいるの？ 萩森健治

日本に住む外国人は249万人で総人口の2%です。この1年間で17万人増えました。「特定技能」を新設する「改正入管法」が4月から施行され、外国人材の受け入れがさらに拡大すると想定されます。

吉野川市内に在住する外国人は2019年1月末時点で、中国、ベトナム、フィリピン、インドネシアなど20カ国388人（人口比率:0.94%）です。1年前から24人増えました。国別の割合を図-1に、過去14年間の国別人数の変遷を図-2に示します。

その特徴は、

- ①全体人数は、2012年に東北地震の影響なのか54人減少したが、それ以降は徐々に増加。
- ②中国は2011年から減り続けているが、人数は135人と一番多い。
- ③ベトナムは2014年から急増し120人。
- ④フィリピンは約50人で横ばい。日系など身分に基づく在留者が多いため変動が少ないと想定される。
- ⑤インドネシアは31人に増加。タイは昨年多くの実習生が帰国し16人から4人に大幅減。
- ⑥ミャンマー、カンボジアは昨年までゼロだったが、それぞれ5人に。

外国人の国別人口の増減は、母国の経済状況、賃金水準などさまざまな要因に左右されます。吉野川市のような地方都市においても、グローバル社会の影響が反映されていると思います。

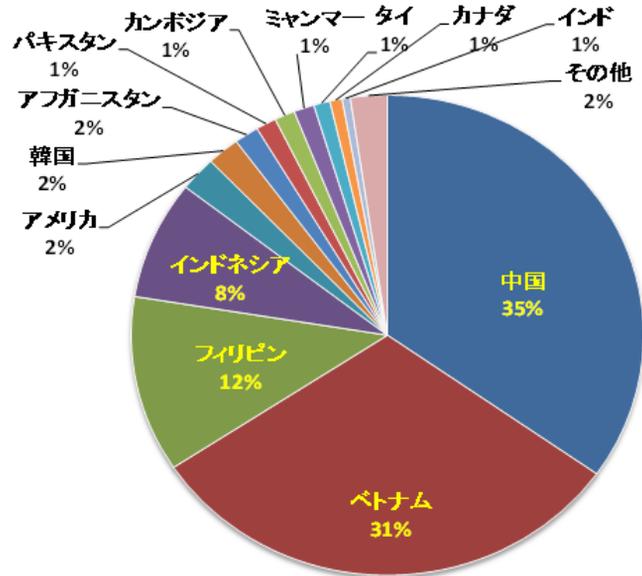


図-1 在住外国人の国別割合 (2019.1.31時点)

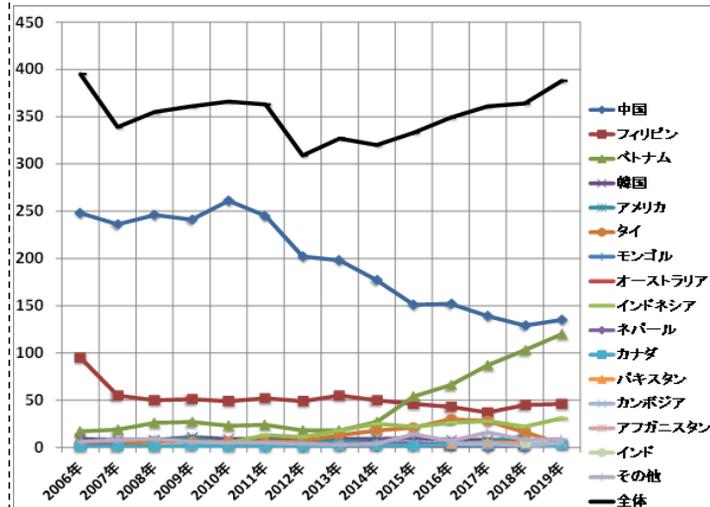


図-2 在住外国人の経年変化

### YIA 2018年会費振込についてのお願い

2018年度会費未納の方におかれましては、お願い状を添付しております。

年会費の納付をよろしくお願いたします。

振込み先

ゆうちょ口座番号:01690-0-3067

加入者名:吉野川市国際交流協会

### <書道ワークショップ案内>

日時:6月23日(日)13:30～15:30

場所:文化研修センター

講師:吉野美苑様(書道家)

参加費:無料、タオル持参のこと

申込み:萩森または井口まで



## ◆鳴門教育大学の大学院生が日本語教室で

フィールド実践研究

萩森健治

4月21日の日本語教室に、鳴門教育大学の先生と大学院生が来校されました。同大学では日本語教育分野の大学院の授業の一つとして「教育実践フィールド研究」というのがあり、日本語教育機関に向いて、授業観察、授業実践等を行うとのこと。その授業の実践フィールドとして吉野川市国際交流協会の日本語教室が選ばれました。

授業の目的は、「地域の国際交流協会における日本語教育現場の課題について、授業の計画・実践をもとに分析・考察し、課題解決への方途を探る。併せて大学院生の授業力向上を図る」とのこと。今年1年間、教室の授業を観察し、また我々講師と一緒に指導しながら研究を進めていきます。担当する大学院生は4名(女性3名、男性1名)で、経歴を見ると皆さんは日本語教育の資格を有し、さらに国内外の日本語教育機関で指導された経験をお持ちのベテランぞろいです。

21日の日本語教室には、指導教官の先生1名と院生3名、ベトナムとタイの受講生14名、我々講師5名が出席しました。まず、全員が日本語で自己紹介。それから3名の院生は、日本語のレベルごとに別れたテーブルについて授業に参加しました。院生の皆さんはさっそく授業の輪に入り授業の観察や講師と一緒に指導を始めました。さすがに教えるのが上手で慣れたものです。

各テーブルでは大きな笑い声が絶えず、にぎやか過ぎて声が聞き取りにくいほど。

休憩時には、お菓子を食べながらワイワイ歓談。初回の2時間の授業もあっという間に終わりました。



放課後は、先生や院生の方も一緒に石井町のお寺へフジの花見。フジは3分咲きくらいでしたが、皆さんはあちこちで一緒に写真を撮ったりしてテンションは満開でした。今後1年間、院生の皆さんも一緒に日本語教室で楽しく勉強したいと思います。

## ◆ 鴨島英会話に懐かしいゲスト訪問 瀬尾規子

鴨島町英会話教室は、時々スペシャルゲストをお招きして交流しています。ゲストが訪問した時は、初級・中級クラスが合同で勉強しています。今春のゲストは、元山川町ALTのナディアさんでした。ナディアさんは2014年8月に着任し、ハロウィンパーティーでは美しいクレオパトラに変身しました。今回の日本訪問は、四国遍路を歩いて回るのが目的だそうです。「What do you do?」と尋ねると、にっこり笑って「私は旅人です。」という日本語で答えが返ってきました。ユーモラスなナディアさんらしい返事だなと思いました。今頃、どこを歩いているでしょうか?無事結願されることを祈っています。



ヌーさん、ナディアさん、ミシェルさん

## ◆英会話教室 ネイティブとしゃべってみましょう!

【鴨島教室】毎週木曜日19:00~21:00

場所:吉野川市文化研修センター2F

【山川教室】毎週火曜日19:00~21:00

場所:山川公民館 授業風景

【川島教室】毎週水曜日19:00~21:00

場所:川島公民館

英会話教室のお問合せは

市役所生涯学習課 ☎22-2271へ

YIA定例活動 他

## ◆日本語教室

【鴨島教室】 お問い合わせ先:萩森健治 ☎24-8653

場所:吉野川市文化研修センター2F

毎週日曜日 13:30~15:30

(初級および中級日本語講習)

ご意見・情報などをお寄せください。

広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)

eメール; yoshino\_kokusai@yahoo.co.jp